

「JENESYS2025」日本大学生代表团 (对象国：中国)

1. 活动概要

【目的】本项目应中国日本友好协会的邀请，派遣大学生、研究生华赴，通过访问高校、参观相关企业和设施以及开展交流等形式，促进同龄人之间的交流互动，从而增进两国青年之间的友谊，进一步加深相互理解。同时通过参加 5 月 29 日（周四）在北京举行的中日青年交流活动，进一步促进中日两国友好关系。

【参加者】日本大学生与研究生等 91 名、团长、(公财)日中友好会馆事務局等 5 名 总计 97 名

【到访地区】中国 上海市、江西省、北京市

【日程】

■线上事前说明会（2 次）

2025 年 4 月 3 日(周四) 主办方致辞，团长致辞，事业宗旨、概要、以后的日程说明，答疑，
小组活动

2025 年 5 月 14 日(周三) 主办方致辞，外务省讲座（近期的中日关系），日程、准备事项、注意事项、
出发、回国手续等的说明，答疑，小组活动

■派遣活动

2025 年 5 月 24 日（周六）～5 月 30 日（周五）7 天 6 晚

5 月 24 日（周六） 从上海浦东机场入境

5 月 25 日（周日） 【考察】上海博物馆

【午宴】

前往南昌市

5 月 26 日（周一） 【考察】滕王阁

【学校访问・交流】南昌大学

①欢迎会 ②午餐交流 ③文化体验（制作香囊）

【考察・体验】南昌 VR 科创城

【欢迎会】

5 月 27 日（周二） 前往景德镇市

【考察・体验】景德镇国际陶瓷博览交易中心、陶瓷彩绘

【考察】考察乡村振兴（寒溪村）

【考察】陶溪川陶瓷文化创意园、景德镇陶瓷工业遗产博物馆

5 月 28 日（周三） 【考察】陶阳里历史文化街

前往北京市

【考察】永定门

5月29日（周四） 【学校访问・交流】北京师范大学
 ①欢迎会 ②校园导览 ③文化体验（漆扇、书法）
 【中日青年友好交流大会】
 【欢送会】

5月30日（周五） 【考察】故宫博物院
 从北京首都国际机场出境

2. 记录照片



2025年5月25日【午宴】
 在上海日本国総領事館の竹中恵一副総領事致辞



2025年5月26日【学校访问・交流】
 南昌大学



2025年5月26日【考察】
 南昌VR科创城



2025年5月27日【体验】
 景德镇国际陶瓷博览交易中心 陶瓷彩绘

	
2025 年 5 月 27 日【考察】 考察农村振兴（寒溪村）	2025 年 5 月 29 日【学校访问・交流】 北京师范大学
	
2025 年 5 月 29 日【中日青年友好交流大会】 中国人民大学 明德楼	2025 年 5 月 30 日【考察】 故宫博物院

3. 参加者感想（摘选）

◆ 大学生

在南昌大学的交流活动中，一位日语专业的大一学生向我展示了他们正在使用的日语教材。这本教材从第一页开始就收录了包含日语特有暧昧表达方式的对话课文，这让我深刻感受到中国的学习态度之严谨。我还了解到，中国人口众多，上大学的竞争是日本无法比拟的。另外，我还注意到很多学生都喜欢日本动漫。第一天晚上散步的时候，我不知不觉走得太远，想打车返回住处，于是向便利店的大叔求助。没想到，他不仅热情地帮我叫了出租车，甚至还替我支付了车费。这与网络上所谓“中国人情冷漠”的刻板印象截然不同，我真切地感受到这里也有心地善良的人。当然，也有可能是我只看到了美好的一面，但即便如此，我还是坚定地认为应该让更多人了解中国的“真实面貌”。

在北京师范大学，学生带我参观了校园。期间他们言谈举止自然随性，那些充满生活气息的对话让我觉得他们的生活与我并无二致，都是普通的大学生。这我不禁想到，“国家”之间的壁垒或许比想象中要低得多。

◆ 大学生

我虽然对中国一直怀有浓厚的兴趣，但通过实地走访看到的“真实中国”仍令我感到震撼。中国可以说是亚洲乃至世界的超级大国。当我亲眼目睹 14 亿人口迸发出的蓬勃活力时，我迫切地想要了解他们的思维方式和生活状态。因此，我希望以此次访华为契机，进一步加深对中国政治以及中国人民思想根基的了解。

在中国，随处可见写着“社会主义核心价值观”的醒目招牌，带有“政治宣传”性质。下方整齐排列着“富强”“民主”“文明”“和谐”“自由”“平等”“公正”“法治”“爱国”“敬业”“诚信”“友善”12 个关键词。其中，我特别关注的是“公正”和“法治”。

我听说习近平主席爱读《韩非子》，我也读过岩波文库出版的《韩非子（第一册）》。当然，韩非生活的时代与当代中国大不相同。然而，我还是觉得现代中国所提倡的“公正”“法治”或许与韩非子的思想有着相通之处。二战结束后，我们日本人接受了西方的民主主义思想，开始意识到“民主”等同于“法治”。这种理念推动社会稳定运转，使日本成为亚洲第一个民主经济大国，奠定了日本作为西方阵营成员的地位。若将西方“民主”和中国“民主”的关系类比为“法治”和“守法主义”的关系，则颇具深意。讨论两者孰优孰劣，必然会涉及到在不同社会生活的人们的思想，不能一概而论。但是，我认为双方的价值观应该相互尊重。

这是我第一次来中国，现实中的中国完全颠覆了我的想象，但我对中国人民的印象始终如一。此前，我在日本接触过的中国人都很亲切，这种印象在这次访华过程中得到了验证。另一方面，与我的预期大相径庭的是城市和经济的发展程度。与我贫乏的想象不同，每个城市都建设得非常完善，杰出的城市规划让我大饱眼福。即使是农村地区，道路和公共设施也整洁美观，可以看出区域经济的良性循环。通过此次访华，我对中国的看法发生了很大变化。我认识到，在这个“百岁人生的时代”，为了与中国开展交往，最重要的是理解和尊重中国的根本思想。

最后，我要衷心感谢日中友好会馆和中日友好协会提供的宝贵机会。同时，我也从与我同行的、背景各异的访华团伙伴们身上汲取了灵活与热情的力量，我将以此为动力迈向未来。谢谢大家！再见！

◆ 大学生

访华前，我对中国的印象很大程度上受到了日本媒体和社交网络信息的影响。这些信息有时具有片面性，在不知不觉中给我灌输了对中国的负面情绪和成见。

但是，当我真正踏上中国的土地，亲身接触当地的文化与生活时，这些刻板印象彻底动摇了。我意识到，我一直以来都是通过“日本人”的滤镜来评价和理解中国的。所有与我们交流的学生和民众都充满热情，将我们视为独立的个体真诚相待。

这次经历让我深刻地认识到，要推动日中关系向更好的方向发展，我们每个人的意识都至关重要。不要用“日本人”“中国人”等民族意识和国民性的大框架来看待对方，而应当努力地将眼前的人当作“个体”去沟通和理解。我觉得这种点滴积累才能构筑起真正友好的基石。

◆ 大学生

此次中国之行给我留下最深印象的是中国在塑造国家形象方面的强大实力，以及这种实力背后的青年一代的强烈爱国情怀。在访问过程中，从建筑规模、旅游设施到城市基建的完善程度，无不彰显着中国经济高速发展与国家战略的丰硕成果。与此同时，我也注意到这些成果是如何被系统性地打造成“国家魅力”的，切身感受到了宣传战略的高明之处。

通过与当地学生的交流，我了解到了更加真实立体的中国形象，颠覆了我通过社交媒体等渠道所获得的单一

認知。他们既对自己的国家有着强烈的自豪感，同时也真诚地关注我们日本的年轻人，这让我感受到了相互理解的可能性。此行最大的收获是“打破成见”和“实地考察的意义”。今后，我将更加注重培养国际视野，重视从多角度看待事物的态度。

4. 参加者对外投稿（摘选）、新闻报道等

♡ 40 Q ▾ 他 5月24日から30日にかけて、JENESYS2025 日本大学生訪中国に参加しました。上海、江西省、北京の3都市を訪問し、中国の歴史や文化を学び、現地の大学生との交流を行いました。中国に渡航する前と渡航した後で、中国に対するイメージが大きく変わり、今回訪問した3都市だけでなく、たくさんの都市を訪れ、中国に対する理解を深めていきたいと思いました。 そして、今回の訪中国に参加した多くの大学生の方とお話をする事ができ、自分の知らないことを教えてくださることにより、新しい考え方を持つことができました。 訪中国で出会った9班のみんなをはじめ、1つ1つの出会い、出来事が自分の人生にとっての最大の宝物であり、忘れることのない一生の思い出です。 人生で1番楽しい7日間を過ごすことができたのも、訪中国のメンバーのみなさんと中国に行けたからだと思います。 これからも日々努力をして、成長した姿を見せれるように頑張ります！ 7日間本当にありがとうございました。	JENESYS2025年度 日本大学生訪中国に参加してきました 【終了】「JENESYS」2025年度日本大学生訪中国 参加大学生 募集 - 公益財団法人 日中友好会館 日中友好会館は、外務省が推進する「JENESYS2024」の一環として日本大学生訪中国を中国に派遣します。北京で開校 www.jfc.or.jp はじめに この度、私は「JENESYS2025年度 日本大学生訪中国」の一員として、5月24日から5月30日までの7日間、中国を訪問する貴重な機会を得ました。上海の近代的な都市景観から始まり、南昌では歴史と革新が共存する姿を、そして北京では国の歴史と文化の中心を体験しました。 歴史の壮大さとテクノロジーの躍動 江西省南昌市では、漢代の詩人・王勃の「滕王閣序」で知られる名勝「滕王閣」を訪れました。長江の支流である赣江のほとりにそびえ立つその姿からは、幾多の王朝の興亡を見つめてきた悠久の歴史の重みと壮麗さを感じ、深く感動しました。 その一方で、「南昌VR産業基地」では、中国が国を挙げて推進する最新のテクノロジーの現場を体験しました。VR技術が利用された様々なアトラクションを体験することで、中国の技術革新のスピードと力強さを目の当たりにし、圧倒されました。 最後の訪問地である北京では、明・清代の皇室であった「故宫博物院」を見学しました。広大な敷地に立ち並ぶ壮麗な建群と、そこに収められた数多の文物は、中国の長い歴史と文化のスケールの大きさを雄弁に物語っており、その奥深さに改めて感銘を受けました。 「日本人」というフィルターを外して見えたもの 訪中前、私が抱いていた中国のイメージは、日本のメディアやSNSから得た情報に大きく影響されていました。それらの情報は、時として一面であり、知らず知らずのうちに私のなかに中国に対するネガティブな感情や先入観を植え付けていたように思います。 しかし、実際に中国を訪れ、現地の人々の文化や生活に触れる中で、その先入観は大きく揺らぎました。私がこれまで「日本人」というフィルターを通して中国を評価し、理解したつもりになっていたことに気づかされました。交流した学生や市民の方々は皆温かく、私たちを一人ひとりと敬愛してくれました。 本当の友好関係を築くために 今回の経験を通じ、今後の日中関係をより良いものにしていくためには、私たち一人ひとりの偏見が重要だと強く感じました。「日本人」「中国人」といった民族意識や国籍性という大きな枠組みで相手を見るのではなく、目の前にいる一人の「個人」として向き合い、理解しようと努めること。その積み重ねこそが、真の友好関係の礎となると感じました。 おわりに 今回の派遣は、私にとって中国という国、そして日中関係を自分自身の視点で捉え直す、またとない機会となりました。この貴重な経験を今後の学びに活かし、互いの国レベルでの相互理解の促進に貢献していきたいと考えています。	2025 年 6 月 3 日（Instagram） 訪華前後、我对中国的印象发生了很大变化。我还想去其他城市看看，以加深对中国了解。	2025 年 6 月 13 日（note） 这次的经历让我深刻地认识到，为了推动中日关系向好发展，我们每个人的意识都至关重要。此次中国之行给了我一个难得的机会，让我能够从自己的角度重新审视中国以及日中关系。
--	---	--	---

新华社北京5月30日电 题：近300名日本青年应邀访华：“中日青年可以创造更好的未来”

新华社记者朱超、陆君钰

极具盛唐风韵的舞蹈《唐印》，圆融似水、刚劲如雷的武术表演《太极神韵》，活力动感的青春热舞，融合汉字力量和日本特色的书道表演……

5月29日，近600名中日青年齐聚中国人民大学互动交流、展示才艺。贯通古今、美美与共的精彩演出，将中日青年友好交流大会的气氛推向高潮。

应中国人民对外友好协会邀请，来自日本各地的近300名青年于5月24日至30日访华，分别赴北京、上海、山西、江西、广东、云南等地参访。为期七天的中国之旅给他们带来怎样的触动？

——看见真实而立体的中国

在江西景德镇感受艺术与乡村振兴碰撞出的火花；在上海体会现代化发展和历史文化传承相得益彰的魅力……日本青年们充分感知着真实而立体的中国。

“这里通过瓷器与世界建立联系。”在景德镇体验绘制陶瓷后，津田敦大学三年级学生小谷菜奈子感叹，走进曾在书本上读到的地方，更能体会千年瓷都的历史辉煌、现代创新和未来发展走向。



5月27日，日本青年访华团在景德镇体验釉上彩绘制。（中国人民对外友好协会供图）

在景德镇章溪村与村民交流，感受瓷器、茶道艺术与乡村振兴融合，日本筑波大学学生上原拓也说，中国与与时俱进的科技发展及文化的传承发展让他印象深刻。

“对热情好客的中国人民和博大精深中华文化的鲜活感受，如果不亲身前来，是不会体会如此真切的。”他说。

此次日本青年访华团由日本三个友好团体组派，日中友好协会是其中之一。“学生把自己对访问中国的想法



北京 北京师范大学学生 张天硕 上原
朝闻天下 我相信通过今天（29日）的活动

2025 年 5 月 29 日（新華社通信）

标题为《近 300 名日本青年应邀访华：“中日青年可以创造更好的未来”》的报道介绍了访华团在上海和江西的交流活动以及中日青年友好交流大会的情况等。

2025 年 5 月 30 日（CCTV・中央電視網）

标题为《以心相交 共筑和平 中日青年友好交流大会在北京举行》的报道介绍了中日青年友好交流大会的整体情况，以及日本驻华大使金杉宪治的致辞、访华团学生代表的发言以及中国学生代表的发言。

日中の大学生が交流会 500人に「架け橋」期待—北京

時事通信 外信部

2025年05月29日19時40分 配信



29日、北京で開かれた交流イベントで合歓する日中の大学生

【北京時事】中国・北京で29日、日中の大学生約500人による交流イベントが開かれた。日本からは、日中友好協会、日中文化交流協会、日中友好会館がそれぞれ派遣した大学生の訪中団、計約300人が参加した。

パンダ飼育に謝意 「会いに中国へ来て」—中国外務省

市内の大学で開かれたイベントには、金杉憲治駐中国大使らが出席。中国側の受け入れ団体である中国人民对外友好協会の楊万明会長が、「両国民の心が通じ合う架け橋になってほしい」とあいさつした。

日中の学生は、それぞれ歌やダンス、伝統芸能などを披露し交流を深めた。参加した東北大3年の大江力さん（21）は、「初めて中国に来たが、発展に驚いた。同年代の学生と直接交流し、（考え方は）自分たちとあまり変わらないと知ることができた」と話した。

日中の学生500人が北京で交流 「友好や協力関係の礎に」

北京＝井上亮 2025年5月30日 8時00分



BI
Jat 0



交流イベント後に写真撮影などを楽しむ日中双方の学生ら=2025年5月29日、北京、井上亮撮影



中国・北京の中国人民大学で29日、日本の大学生約300人と中国の大学生約200人が参加する交流イベントがあった。米国が中国人学生へのビザ取り消しを表明するなど米中対立が目立つなか、日中双方の学生は「心をつないで、共に平和へ」とのテーマのもと、歌や伝統舞踊などを披露。相互理解を深めた。

押し寄せる「留日」の波 中国での受験競争を避け、日本留学が増える

日中友好協会、日中文化交流協会、日中友好会館の3団体から、日本各地の大学から訪中団を募集。24日から中国を訪れていた。この日のイベントでは出席した金杉憲治駐中国大使らも見守るなか、中国側は京劇や武術の演舞を披露。日本側は合唱や書道のパフォーマンスを発表した。

日本側の学生代表の一人としてスピーチした 上智大学の平野恵理さんは、今回の訪中を通じ「限られた情報源だけで相手のことを判断するのはもったいないと感じた」という。「交流の積み重ねが様々な分野で日中関係の友好や協力関係の礎になる」と話した。

[PR]

「中国、肌で感じて」

日中文化交流協会訪中団の加藤千洋 団長（ジャーナリスト）は「今日この場に集った日中両国の若い世代のみなさんがこれからの主人公。日中関係をさらに前進させ、豊かなものにする仕事にぜひ参加してほしい」とあいさつした。

イベントで他の学生らとダンスを披露した 東北大3年の大江力さん（21）は、理学部で物理を学んでいて人工知能（AI）など中国の最新のテクノロジーに関心があり、訪中団に応募した。「初めて訪問したが発展ぶりに驚いた。上海は夜でもきらびやかで未来の都市のようだった」と話した。日本に帰ったら友人らに「現場に行くと同年代と話して中国を肌で感じてほしい」と伝えたいという。

2025 年 5 月 29 日（時事通信） 标题：500 名中日学子共聚北京 携手搭建友谊桥梁 约 500 名中日大学生于 29 日在北京举行了交流活动。日本方面由日中友好协会、日中文化交流协会、日中友好会馆分别派出大学生访华团，共计约 300 人参加。	2025 年 5 月 30 日（朝日新闻） 标题：500 名中日学子在北京交流 “为中日友好以及合作关系奠定基础” 约 300 名日本大学生和 200 名中国大学生在北京的中国人民大学参加了交流活动。中日双方的学生围绕“以心相交 共筑和平”的主题，表演了歌曲和传统舞蹈等活动加深了相互理解。
--	--

6. 在报告会上发表访华成果和行动计划

	【访华中的收获】 我认为中日友好的关键在于秉持相互理解的真诚姿态。真正的理解绝非被动接收信息，而是需要亲赴当地感受风土气息、触摸文化脉搏、开展心灵对话。两国人民的相知相亲是友好关系的根基所在，而我们青年一代更应勇当交流先锋。 【行动计划】 我将努力学习中文，以便在未来再次访华时能够用中文交流，为日中友好贡献一份力量。
--	---

实施团体名称：公益财团法人日中友好会馆